



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 京極運輸商事株式会社
 コード番号 9073 URL <http://www.kyogoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉川 寿
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 新井 富雄
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5825-7143

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	8,699	3.9	173	50.6	219	33.4	154	31.5
2020年3月期	9,052	3.9	115	23.8	165	7.0	117	7.9

(注) 包括利益 2021年3月期 458百万円 (%) 2020年3月期 15百万円 (81.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	50.52		4.3	2.9	2.0
2020年3月期	38.36		3.5	2.2	1.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 4百万円 2020年3月期 12百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,929	3,805	47.7	1,239.51
2020年3月期	7,385	3,365	45.3	1,096.18

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,785百万円 2020年3月期 3,347百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	325	484	74	976
2020年3月期	591	374	230	1,061

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		6.00	6.00	18	15.6	0.5
2021年3月期		0.00		8.00	8.00	24	15.8	0.7
2022年3月期(予想)		0.00		8.00	8.00		19.9	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,142	6.7	45	70.9	57	20.8	52	62.8	17.03
通期	8,268	5.0	107	38.1	145	33.9	123	20.3	40.28

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	3,200,000 株	2020年3月期	3,200,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	146,580 株	2020年3月期	146,530 株
期中平均株式数	2021年3月期	3,053,470 株	2020年3月期	3,058,307 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,891	4.4	75	20.1	104	16.2	83	1.0
2020年3月期	6,162	0.1	94	4.2	124	16.8	84	4.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	27.13	
2020年3月期	27.38	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	6,502		2,971		45.7	971.66		
2020年3月期	6,101		2,641		43.3	863.57		

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,971百万円 2020年3月期 2,641百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,898	4.5	48	25.8	68	16.2	60	47.0	19.62
通期	5,906	0.3	78	4.0	105	1.1	85	2.4	27.80

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(重要な会計上の見積もり)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	23
(継続企業の前提に関する注記)	23
(重要な会計上の見積もり)	23
(表示方法の変更)	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、社会経済活動が大きく制限された影響により、極めて厳しい状況で推移しました。また、2021年1月には再び緊急事態宣言が発令されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。今年に入り、世界各国でワクチン接種も開始されておりますが、日本では未だコロナ禍の収束には程遠く、回復には時間を要する状況となっております。

物流業界におきましては、昨年4月に「一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃について」が告示され、労働環境の改善に向けた動きはあったものの、慢性的なドライバー不足に変化はみられず、また、コロナ禍における荷動きの停滞を受け、引き続き厳しい経営環境下にあります。

このような状況下、当社グループにおきましては、営業力の強化及び将来を見据えた人材育成や車両投資など様々な経営努力を続けてまいりました。また、3年の歳月をかけて開発した基幹業務システムの導入が完了し、今後の業務効率化や営業戦略に大いに寄与することと確信しております。

タンク洗滌・修理事業における工事受注件数の増加による増収はあったものの、石油・ドラム缶等販売事業、貨物自動車運送事業及び港湾運送及び通関事業において新型コロナウイルス感染症拡大の影響により取扱数量の減少による減収があり、売上高は8,699百万円と前連結会計年度と比べ353百万円(△3.9%)の減収となりました。

次に損益面につきましては、タンク洗滌・修理事業における利益率の高い大規模工事の終了、またその他セグメントにおける車両燃料費及び有料道路代の減少、固定費削減効果や補助金収入及び投資有価証券売却益もあり、営業利益は173百万円と前連結会計年度と比べ58百万円(50.6%)の増益となり、経常利益は219百万円と前連結会計年度と比べ55百万円(33.4%)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は154百万円と前連結会計年度と比べ37百万円(31.5%)の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(イ) 石油・ドラム缶等販売事業

石油販売においては、販売数量及び販売単価の減少により減収し、ドラム缶等販売においては、販売数量及び配送数量の減少により減収となりました。また固定費削減効果もあり、結果として、売上高は3,566百万円と前連結会計年度と比べ346百万円(△8.8%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は62百万円と前連結会計年度と比べ2百万円(4.0%)の増益となりました。

(ロ) 貨物自動車運送事業

コロナ禍の影響及び需要家の生産調整等の影響による輸送数量の減少により減収となりました。また、燃料価格の下落によるコストダウン等もありましたが、結果として、売上高は3,403百万円と前連結会計年度と比べ220百万円(△6.1%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は305百万円と前連結会計年度と比べ7百万円(△2.3%)の減益となりました。

(ハ) 港湾運送及び通関事業

コロナ禍の影響による貨物の停滞及びコンテナ不足等により、輸出入の取扱量が減少し、結果として、売上高は379百万円と前連結会計年度と比べ8百万円(△1.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は51百万円と前連結会計年度と比べ13百万円(△20.0%)の減益となりました。

(ニ) 倉庫事業

浜川崎倉庫及び浮島危険物倉庫はコロナ禍の影響により取扱量は減少しているものの、本牧事業所の構内荷役作業量の増加により増収となりました。結果として、売上高は448百万円と前連結会計年度と比べ8百万円(1.9%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は76百万円と前連結会計年度と比べ16百万円(27.6%)の増益となりました。

(ホ) タンク洗滌・修理事業

工事受注件数の増加により増収となりました。また、利益率の高い大規模工事の終了もあり、結果として、売上高は903百万円と前連結会計年度と比べ212百万円(30.7%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は82百万円と前連結会計年度と比べ67百万円(439.8%)の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ97百万円増加し、2,873百万円となりました。これは主に、現金及び預金が85百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が198百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ447百万円増加し、5,056百万円となりました。これは主に、投資有価証券及び関係会社株式が393百万円、新基幹業務システム導入によりソフトウェアが53百万円増加したことによるものであります。

(ロ) 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ143百万円増加し、2,477百万円となりました。これは主に、未成工事受入金78百万円減少したものの、短期借入金100百万円、買掛金37百万円、未払法人税等35百万円、1年以内返済の長期借入金32百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、1,647百万円となりました。これは主に、長期未払金が10百万円、長期リース債務9百万円、退職給付に係る負債8百万円、長期借入金8百万円減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ440百万円増加し、3,805百万円となりました。これは主に、保有株式の時価評価額が上昇した事によりその他有価証券評価差額金が304百万円増加、親会社株主に帰属する当期純利益の増加等により利益剰余金が136百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ85百万円減少し、当連結会計年度末には976百万円となりました。

当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動により得られた資金は325百万円(前連結会計年度は591百万円の獲得)となりました。前連結会計年度からの主な変動は、売上債権の増加によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動により使用した資金は484百万円(前連結会計年度は374百万円の使用)となりました。前連結会計年度からの主な変動は固定資産の取得による支出の増加によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動により得られた資金は74百万円(前連結会計年度は230百万円の使用)となりました。前連結会計年度からの主な変動は、長期借入金による収入の増加によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染状況やワクチン接種の進捗状況等により国内経済に与える影響は不透明ではありますが、当社グループにおきましては、業務効率化による経費削減及び安全対策を徹底し、通期の売上高83億円、営業利益107百万円、経常利益145百万円、親会社株主に帰属する当期純利益123百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開を行っておらず、当面は日本基準を採用することとしております。
なお、将来の I F R S 適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,061,365	976,011
受取手形及び売掛金	1,427,930	1,625,895
リース投資資産	3,030	3,030
商品	5,772	4,104
原材料及び貯蔵品	11,957	13,258
半成工事	121,172	119,591
その他	145,952	132,810
貸倒引当金	△1,491	△1,667
流動資産合計	2,775,687	2,873,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,400,642	3,432,807
減価償却累計額	△2,601,990	△2,663,257
建物及び構築物(純額)	798,652	769,550
機械及び装置	434,126	412,143
減価償却累計額	△340,916	△325,900
機械及び装置(純額)	93,210	86,243
車両運搬具	2,610,909	2,886,864
減価償却累計額	△2,062,781	△2,200,872
車両運搬具(純額)	548,128	685,992
土地	1,588,549	1,588,549
リース資産	298,754	325,604
減価償却累計額	△120,454	△147,678
リース資産(純額)	178,300	177,926
建設仮勘定	2,646	—
その他	113,212	116,440
減価償却累計額	△93,462	△93,031
その他(純額)	19,750	23,409
有形固定資産合計	3,229,235	3,331,669
無形固定資産		
ソフトウェア	60,579	88,322
ソフトウェア仮勘定	49,936	75,362
その他	7,421	7,421
無形固定資産合計	117,936	171,105
投資その他の資産		
投資有価証券	949,709	1,343,124
リース投資資産	7,575	4,545
繰延税金資産	183,539	85,435
その他	120,892	119,929
投資その他の資産合計	1,261,715	1,553,033
固定資産合計	4,608,886	5,055,807
資産合計	7,384,573	7,928,839

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	782,936	820,930
短期借入金	820,544	952,864
リース債務	59,002	65,915
未払費用	177,973	199,288
未払法人税等	24,262	59,610
賞与引当金	167,251	162,238
その他	302,601	216,269
流動負債合計	2,334,569	2,477,114
固定負債		
長期借入金	594,978	586,984
リース債務	148,241	138,861
退職給付に係る負債	833,536	825,040
資産除去債務	53,689	54,076
その他	54,154	41,763
固定負債合計	1,684,598	1,646,724
負債合計	4,019,167	4,123,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金	4,995	4,995
利益剰余金	3,058,445	3,194,367
自己株式	△58,543	△58,571
株主資本合計	3,164,897	3,300,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,063	486,883
退職給付に係る調整累計額	△808	△2,920
その他の包括利益累計額合計	182,255	483,963
非支配株主持分	18,254	20,247
純資産合計	3,365,406	3,805,001
負債純資産合計	7,384,573	7,928,839

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	9,052,033	8,698,923
売上原価	8,371,506	7,945,634
売上総利益	680,527	753,289
販売費及び一般管理費		
販売費	20,181	22,288
一般管理費	545,619	558,275
販売費及び一般管理費合計	565,800	580,563
営業利益	114,727	172,726
営業外収益		
受取利息	174	176
受取配当金	37,048	38,901
営業車両売却益	6,440	11,394
持分法による投資利益	11,816	—
補助金収入	5,130	16,760
軽油引取税交付金	8,382	8,333
その他	7,645	6,749
営業外収益合計	76,635	82,313
営業外費用		
支払利息	18,769	18,494
営業車両売却損	502	562
営業車両除却損	560	1,144
固定資産売却損	224	354
固定資産除却損	6,291	10,455
持分法による投資損失	—	4,474
その他	498	150
営業外費用合計	26,844	35,633
経常利益	164,518	219,406
特別利益		
投資有価証券売却益	—	14,423
特別利益合計	—	14,423
税金等調整前当期純利益	164,518	233,829
法人税、住民税及び事業税	52,822	82,989
法人税等調整額	△6,079	△5,323
法人税等合計	46,743	77,666
当期純利益	117,775	156,163
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	117,324	154,270
非支配株主に帰属する当期純利益	451	1,893

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,438	285,367
退職給付に係る調整額	△3,495	△2,112
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,693	18,683
その他の包括利益合計	△132,626	301,938
包括利益	△14,851	458,101
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△15,072	455,978
非支配株主に係る包括利益	221	2,123

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	160,000	4,995	2,959,639	△45,786	3,078,848
当期変動額					
剰余金の配当			△18,517		△18,517
親会社株主に帰属する当期純利益			117,324		117,324
自己株式の取得				△12,757	△12,757
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	98,806	△12,757	86,049
当期末残高	160,000	4,995	3,058,445	△58,543	3,164,897

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	311,964	2,687	314,651	18,163	3,411,662
当期変動額					
剰余金の配当					△18,517
親会社株主に帰属する当期純利益					117,324
自己株式の取得					△12,757
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△128,901	△3,495	△132,396	91	△132,305
当期変動額合計	△128,901	△3,495	△132,396	91	△46,254
当期末残高	183,063	△808	182,255	18,254	3,365,406

当連結会計年度(自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	160,000	4,995	3,058,445	△58,543	3,164,897
当期変動額					
剰余金の配当			△18,348		△18,348
親会社株主に帰属する当期純利益			154,270		154,270
自己株式の取得				△28	△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	135,922	△28	135,894
当期末残高	160,000	4,995	3,194,367	△58,571	3,300,791

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	183,063	△808	182,255	18,254	3,365,406
当期変動額					
剰余金の配当					△18,348
親会社株主に帰属する当期純利益					154,270
自己株式の取得					△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	303,820	△2,112	301,708	1,993	303,701
当期変動額合計	303,820	△2,112	301,708	1,993	439,595
当期末残高	486,883	△2,920	483,963	20,247	3,805,001

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	164,518	233,829
減価償却費	402,257	427,178
持分法による投資損益(△は益)	△11,816	4,474
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,417	△5,013
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14,417	△11,521
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△44,444	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△444	176
受取利息及び受取配当金	△37,222	△19,733
支払利息	18,769	9,165
固定資産売却損益(△は益)	△5,723	△11,316
固定資産除却損	6,850	11,599
売上債権の増減額(△は増加)	184,971	△197,965
たな卸資産の増減額(△は増加)	△75,885	1,948
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,207	37,994
未払費用の増減額(△は減少)	△39,870	21,315
その他	90,396	△144,746
小計	642,150	357,384
利息及び配当金の受取額	39,982	22,953
利息の支払額	△18,868	△9,214
法人税等の支払額	△71,914	△46,279
営業活動によるキャッシュ・フロー	591,350	324,844
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△9,364	△8,909
投資有価証券の売却による収入	—	30,615
有形固定資産の取得による支出	△328,850	△424,044
有形固定資産の売却による収入	9,851	16,413
無形固定資産の取得による支出	△41,683	△91,899
その他	△3,753	△6,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△373,799	△483,938
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	30,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△149,544	△175,674
自己株式の取得による支出	△12,757	△28
リース債務の返済による支出	△78,714	△32,080
配当金の支払額	△18,517	△18,348
非支配株主への配当金の支払額	△130	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△229,662	73,740
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,111	△85,354
現金及び現金同等物の期首残高	1,073,476	1,061,365
現金及び現金同等物の期末残高	1,061,365	976,011

(5)連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

会計上の見積りにより当連結会計年度に係る連結財務諸表にその額を計上した項目であって、翌連結会計年度に係る連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

①繰延税金資産

- (1)当連結会計年度に係る連結財務諸表に計上した額 85,435千円
(2)識別した項目に係る重要な会計上の見積り内容に関する情報

繰延税金資産の認識は、将来の事業計画に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積もっています。当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受ける可能性があり、実際に発生した課税所得の時期及び金額が見積りと異なった場合、翌連結会計年度の連結財務諸表において、繰延税金資産の金額に重要な影響を与える可能性があります。

②賃貸等不動産の評価

- (1)当連結会計年度に係る連結財務諸表に計上した額 有形固定資産 294,470千円
(2)識別した項目に係る重要な会計上の見積り内容に関する情報

賃貸不動産は、賃料の低下や不動産価格の下落といった将来の市況変化等のリスクに晒されており、減損の兆候判定においては、賃貸不動産に係る市況等の見積りが伴います。当該見積りの仮定として不動産賃貸契約が継続されることを前提とし、社外の不動産鑑定士による価格調査に基づいた金額等により時価を見積もっています。当該見積りが、不動産賃貸契約の変更に伴う収益性の低下及び土地・建物等の時価の下落等により見直しが必要となった場合、翌連結会計年度の連結財務諸表において、減損損失が発生する可能性があります。

(表示方法の変更)

(「会計上の見積り」の開示に関する会計基準の適用)

「会計上の見積り」の開示に関する会計基準(企業会計基準第31号 2020年3月31日)を当連結会計年度の年度末に係る連結財務諸表から適用し、連結財務諸表に重要な会計上の見積りに関する注記を記載しております。

(セグメント情報)

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、社内業績管理単位である業種別の営業管理部門を置き、各営業管理部門は取り扱う製品及び労務提供についての包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、当社は営業管理部門を基礎とした業種別セグメントから構成されており、「石油・ドラム缶等販売事業」、「貨物自動車運送事業」、「港湾運送及び通関事業」及び「倉庫事業」並びに「タンク洗滌・修理事業」の5つを報告セグメントとしております。

「石油・ドラム缶等販売事業」は、石油製品、各種ドラム缶及びその他商品等を販売し、これら販売における配送業務を行っております。「貨物自動車運送事業」は、石油類・化学製品類の液体輸送他の貨物運送事業及び自動車運送取扱事業を行い、また、これら事業の関連施設における構内作業を行っております。「港湾運送及び通関事業」は、港湾貨物の搬出入、荷捌、保管及び輸出入貨物の通関業務を行っております。「倉庫事業」は、物品の倉庫保管、保管貨物の運送及び入出庫にかかる諸作業を行い、また、これら事業の関連施設における構内作業

を行っております。「タンク洗滌・修理事業」は、石油・化学製品の貯蔵タンクの洗滌及び修理事業等を行っております。

②報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

③報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	石油・ドラム缶等販売事業	貨物自動車運送事業	港湾運送及び通関事業	倉庫事業	タンク洗滌・修理事業	
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	3,912,001	3,623,296	386,867	439,182	690,687	9,052,033
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	215,851	7,456	—	120	—	223,427
計	4,127,852	3,630,752	386,867	439,302	690,687	9,275,460
セグメント利益	59,473	312,233	63,645	59,726	15,183	510,260
セグメント資産	888,601	2,855,642	288,852	975,791	766,449	5,775,335
その他の項目						
減価償却費	4,383	290,052	29	71,554	15,650	381,668
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	920	315,933	—	31,216	6,532	354,601

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	石油・ドラム缶等販売事業	貨物自動車運送事業	港湾運送及び通関事業	倉庫事業	タンク洗滌・修理事業	
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	3,566,376	3,403,155	379,339	447,522	902,531	8,698,923
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	163,147	7,508	—	120	—	170,775
計	3,729,523	3,410,663	379,339	447,642	902,531	8,869,698
セグメント利益	61,858	304,907	50,905	76,183	81,965	575,818
セグメント資産	923,058	3,013,400	279,360	961,594	823,314	6,000,726
その他の項目						
減価償却費	4,093	310,114	29	72,492	14,747	401,475
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	—	501,942	—	58,968	9,741	570,651

④報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,275,460	8,869,698
セグメント間取引消去	△223,427	△170,775
連結財務諸表の売上高	9,052,033	8,698,923

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	510,260	575,818
セグメント間取引消去	10	△54
全社費用(注)	△395,543	△403,038
連結財務諸表の営業利益	114,727	172,726

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位: 千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,775,335	6,000,726
全社資産(注)	1,609,238	1,928,113
連結財務諸表の資産合計	7,384,573	7,928,839

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。

(単位: 千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	381,668	401,475	—	—	20,589	25,703	402,257	427,178
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	354,601	570,651	—	—	11,208	—	365,809	570,651

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る設備投資額であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月01日) (至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月01日) (至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,096円18銭	1株当たり純資産額	1,239円51銭
1株当たり当期純利益金額	38円36銭	1株当たり当期純利益金額	50円52銭

(注)1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額について、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日) (至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	117,324	154,270
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	117,324	154,270
普通株式の期中平均株式数(株)	3,058,307	3,053,470

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,770	597,932
受取手形	126,736	130,308
売掛金	879,821	892,622
リース投資資産	3,030	3,030
商品	5,871	4,257
貯蔵品	10,603	12,071
立替金	80,492	71,731
前払費用	9,765	13,411
未収入金	52,344	55,435
その他	1,657	1,386
流動資産合計	1,773,089	1,782,183
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,989,608	3,023,405
減価償却累計額	△2,267,685	△2,324,608
建物(純額)	721,923	698,797
構築物	379,669	378,037
減価償却累計額	△317,849	△321,263
構築物(純額)	61,820	56,774
機械及び装置	94,014	89,495
減価償却累計額	△80,554	△77,804
機械及び装置(純額)	13,460	11,691
車両運搬具	2,535,482	2,812,708
減価償却累計額	△1,995,844	△2,134,945
車両運搬具(純額)	539,638	677,763
工具、器具及び備品	108,755	110,122
減価償却累計額	△90,261	△89,364
工具、器具及び備品(純額)	18,494	20,758
土地	1,461,875	1,461,875
リース資産	101,707	88,400
減価償却累計額	△38,752	△39,990
リース資産(純額)	62,955	48,410
建設仮勘定	—	—
有形固定資産合計	2,880,165	2,976,068
無形固定資産		
借地権	1,683	1,683
ソフトウェア	60,054	87,932
ソフトウェア仮勘定	49,936	75,362
その他	4,580	4,580
無形固定資産合計	116,253	169,557

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	627,764	921,104
関係会社株式	348,359	411,680
出資金	57,070	57,080
関係会社長期貸付金	100,000	90,000
リース投資資産	7,575	4,545
長期前払費用	497	227
差入保証金	23,208	22,755
繰延税金資産	166,028	66,098
ゴルフ会員権	700	700
その他	667	401
投資その他の資産合計	1,331,868	1,574,590
固定資産合計	4,328,286	4,720,215
資産合計	6,101,375	6,502,398
負債の部		
流動負債		
買掛金	633,724	653,251
短期借入金	670,000	770,000
1年内返済予定の長期借入金	150,544	182,864
リース債務	18,955	16,974
未払金	40,476	53,614
未払費用	151,501	157,580
未払事業所税	765	765
未払法人税等	22,044	16,489
未払消費税等	59,038	20,296
賞与引当金	145,918	138,545
預り金	7,357	8,947
流動負債合計	1,900,322	2,019,325
固定負債		
長期借入金	594,978	586,984
リース債務	61,497	44,524
退職給付引当金	822,845	809,494
資産除去債務	53,689	54,076
その他	27,193	16,645
固定負債合計	1,560,202	1,511,723
負債合計	3,460,524	3,531,048

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金		
資本準備金	1,072	1,072
資本剰余金合計	1,072	1,072
利益剰余金		
利益準備金	40,000	40,000
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	154,820	139,607
別途積立金	1,261,000	1,261,000
繰越利益剰余金	878,419	958,259
利益剰余金合計	2,334,239	2,398,866
自己株式	△57,904	△57,932
株主資本合計	2,437,407	2,502,006
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	203,444	469,344
評価・換算差額等合計	203,444	469,344
純資産合計	2,640,851	2,971,350
負債純資産合計	6,101,375	6,502,398

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	6,161,619	5,890,514
売上原価	5,612,019	5,348,069
売上総利益	549,600	542,445
販売費及び一般管理費		
役員報酬	71,668	75,513
給料及び手当	216,210	219,985
賞与引当金繰入額	24,806	26,324
退職給付費用	9,264	10,213
役員退職慰労引当金繰入額	1,968	—
減価償却費	21,033	27,616
その他	110,724	107,782
販売費及び一般管理費合計	455,673	467,433
営業利益	93,927	75,012
営業外収益		
受取利息	1,113	1,004
受取配当金	39,769	41,895
営業車両売却益	4,723	6,462
補助金収入	3,969	3,173
雑収入	5,363	3,228
営業外収益合計	54,937	55,762
営業外費用		
支払利息	16,961	16,348
固定資産除却損	6,289	8,546
雑支出	1,785	2,060
営業外費用合計	25,035	26,954
経常利益	123,829	103,820
特別利益		
投資有価証券売却益	—	14,423
特別利益合計	—	14,423
税引前当期純利益	123,829	118,243
法人税、住民税及び事業税	46,310	36,167
法人税等調整額	△6,335	△899
法人税等合計	39,975	35,268
当期純利益	83,854	82,975

売上原価明細書

区分	前事業年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日) (至 2021年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
商品仕入費	1,503,524	26.8	1,407,189	26.3
人件費	1,498,093	26.7	1,445,833	27.0
下払費	1,301,383	23.2	1,262,321	23.6
その他	1,309,020	23.3	1,232,726	23.1
当期売上原価	5,612,620	100.0	5,348,069	100.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	160,000	1,072	1,072	40,000	170,144	1,261,000	797,758	2,268,902
当期変動額								
剰余金の配当							△18,517	△18,517
当期純利益							83,854	83,854
圧縮記帳積立金の取崩					△15,324		15,324	—
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△15,324	—	80,661	65,337
当期末残高	160,000	1,072	1,072	40,000	154,820	1,261,000	878,419	2,334,239

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△45,147	2,384,827	301,891	301,891	2,686,718
当期変動額					
剰余金の配当		△18,517			△18,517
当期純利益		83,854			83,854
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
自己株式の取得	△12,757	△12,757			△12,757
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△98,447	△98,447	△98,447
当期変動額合計	△12,757	52,580	△98,447	△98,447	△45,867
当期末残高	△57,904	2,437,407	203,444	203,444	2,640,851

当事業年度(自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	160,000	1,072	1,072	40,000	154,820	1,261,000	878,419	2,334,239
当期変動額								
剰余金の配当							△18,348	△18,348
当期純利益							82,975	82,975
圧縮記帳積立金の取崩					△15,213		15,213	—
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△15,213	—	79,840	64,627
当期末残高	160,000	1,072	1,072	40,000	139,607	1,261,000	958,259	2,398,866

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△57,904	2,437,407	203,444	203,444	2,640,851
当期変動額					
剰余金の配当		△18,348			△18,348
当期純利益		82,975			82,975
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
自己株式の取得	△28	△28			△28
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			265,900	265,900	265,900
当期変動額合計	△28	64,599	265,900	265,900	330,499
当期末残高	△57,932	2,502,005	469,344	469,344	2,971,349

(4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

会計上の見積りにより当事業年度に係る財務諸表にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

①繰延税金資産

- (1) 当事業年度に係る財務諸表に計上した額 66,098 千円
- (2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積り内容に関する情報

繰延税金資産の認識は、将来の事業計画に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積もっています。当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受ける可能性があり、実際に発生した課税所得の時期及び金額が見積りと異なった場合、翌事業年度の財務諸表において、繰延税金資産の金額に重要な影響を与える可能性があります。

②賃貸等不動産の評価

- (1) 当事業年度に係る財務諸表に計上した額 有形固定資産 345,118 千円
- (2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積り内容に関する情報

賃貸不動産は、賃料の低下や不動産価格の下落といった将来の市況変化等のリスクに晒されており、減損の兆候判定においては、賃貸不動産に係る市況等の見積りが伴います。当該見積りの仮定として不動産賃貸契約が継続されることを前提とし、社外の不動産鑑定士による価格調査に基づいた金額等により時価を見積もっています。当該見積りが、不動産賃貸契約の変更に伴う収益性の低下及び土地・建物等の時価の下落等により見直しが必要となった場合、翌事業年度の財務諸表において、減損損失が発生する可能性があります。

(表示方法の変更)

(「会計上の見積り開示に関する会計基準の適用」)

「会計上の見積り開示に関する会計基準」(企業会計基準第31号 2020年3月31日)を当事業年度の年度末に係る財務諸表から適用し、財務諸表に重要な会計上の見積りに関する注記を記載しております。